

平成26年3月3日

国頭村教育委員会

教育長 小橋川春武 殿
国頭中学校保護者各位

国頭村立国頭中学校

校長 神 元 勉
(公印省略)

平成25年度 国頭村立国頭中学校学校関係者評価結果について

啓蟄の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校の学校関係者評価委員(宮城克松様、仲本逸子様、津波敏久様)に学校評価自己評価アンケート結果を基に、本校の学校教育について下記のとおり評価していただきましたので、お知らせします。学校評価アンケートの際は、ご協力ありがとうございました。

※ 「評価」の欄に達成状況をA:「十分達成」、B:「概ね達成」、C:「要努力」で評価

No.	評価項目	評価	学校関係者評価委員の意見
1	一事徹底「聴き合う」	A	今日の授業を参観して、各クラス「聴き合う」ことができていた。
2	「静黙読書」(朝の読書)	A	子供たちの自己評価は高い数値を示している。さらに読んでいる本の質を高めてほしい。
3	「黙動清掃」(午後の清掃)	A	始まる前の黙想の時間がよい。みんな静かに取り組んでいた。
4	授業改善	B	生徒・保護者の評価が2.8, 2.9となっているので、これからも続けて授業改善に取り組んでほしい。
5	聴き合う学級づくり	A	生徒・職員ともに数値は高いので、できているであろう。

6	行事・会議・週時程の改善	A	運動会の期日の変更，会議の工夫等改善が見える。
7	地域連携の強化	B	これは親への要望としたい。学校が設定する講演会など多くの保護者に聞いてもらうために，全体が集まる機会にセットするなどの工夫をする。
8	積極的な生徒指導	A	生徒・職員・保護者ともに高い数値である。
9	道徳教育の充実	A	生徒・職員・保護者ともに高い数値である。
10	部活動の充実	A	生徒・職員・保護者ともに高い数値である。
11	キャリア教育の充実	B	保護者の数値が低いのは，進路に関しての家庭での会話が少ないためかー。
12	開かれた学校	A	校長便り・公開授業等学校はいろいろ発信している。
13	職員の同僚性	A	職員の数値がとても高いことから，それが伺える。とても望ましい。
14	基本的な生活習慣・食育	A	生徒・保護者の数値は高い。とても大切なことなので100%を目指したい。
15	家庭学習の充実	B	生徒・保護者の評価が2.4，2.5と低い。努力してほしい項目としてあげたい。

〈学校運営全般〉

授業を参観して，とてもわくわくし，また楽しかった。グループ学習はいい。男女の仲もよく，話し合いも活発。学校へ行くのが楽しいだろうと感じる。授業はだいぶ改善されているように思う。また挨拶もとても上手で気持ちがいい。特別支援学級の子供たちも楽しそうに臨んでいた。

平成25年度 国頭中学校 学校評価自己評価結果

No.	生徒			職員			保護者		
	評価項目	評価	%	評価項目	評価	%	評価項目	評価	%
1	あなたは、学校へ行くのが楽しいですか。	3.2	86%	同僚性があり、仕事が楽しい(やりがいがある)と思いますか。	3.6	95%	子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っていますか。	3.5	97%
2	あなたは、授業が楽しくよくわかりますか。	2.8	74%	授業が楽しくわかりやすくなるように、授業改善に努めていますか。	3.3	94%	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っていますか。	2.9	78%
3	あなたは、自他の生命を尊重し、思いやりを持って人と接していますか。	3.2	91%	生徒は、自他の生命を尊重し、思いやりを持って人と接していますか。	3.2	100%	子どもは、自他の生命を尊重し思いやりを持って人と接していますか。	3.2	91%
4	あなたは、校内や校外で校則を守った生活ができていますか。	3.2	85%	生徒は、校内や校外で校則を守った生活ができていますか。	2.9	67%	子どもは、校内や校外で校則を守った生活ができていますか。	3.3	90%
5	あなたは、髪型や服装等の身だしなみはきちんとしてできていますか。	3.5	91%	生徒は、髪型や服装等の身だしなみはきちんとしてできていますか。	3.3	89%	子どもは、髪型や服装等の身だしなみはきちんとしてできていますか。	3.3	87%
6	あなたは、進路についてはっきりとした目標を持っていますか。	3.0	71%	生徒は、進路についてはっきりとした目標を持っていますか。	3.2	94%	子どもは、進路についてはっきりとした目標を持っていますか。	2.8	60%
7	先生は、学習や生活について親身になって相談ののってくれますか。	3.1	81%	学習や生活について、親身になって生徒の相談ののっていますか。	3.3	88%	先生は、子どもの学習や生活について親身になって相談ののってくれますか。	3.2	89%
8	先生は、自分のことをよくわかってくれていると思いますか。	3.1	82%	教育相談等により、生徒のことをよく理解していますか。	3.1	81%	先生は、子どものことをよくわかってくれていますか。	3.3	96%
9	先生は、あなたの能力や努力を適切に評価していると思いますか。	3.2	87%	生徒の能力や努力を適切に評価していますか。	3.2	89%	先生は、子どもの能力や努力を適切に評価していると思いますか。	3.3	96%
10	あなたは、学校行事(運動会や諸発表会など)が楽しいですか。	3.3	86%	学校は、学校行事を工夫・改善していますか。	3.1	78%	子どもは、学校行事(運動会や諸発表会など)が楽しいと言っていますか。	3.3	92%
11	あなたは、部活動が楽しく、積極的に活動していますか。	3.4	91%	部活動が活性化するように適切に指導していますか。	3.2	83%	子どもは、部活動が楽しく、積極的に活動していますか。	3.5	91%
12	あなたは、学校の環境美化・学習環境は整っていると思いますか。	3.0	79%	学校の環境美化・学習環境を整えていますか。	3.5	100%	学校の環境美化・学習環境は整っていると思いますか。	3.3	93%
13	あなたは、誰とでも眼と心で「聴き合う」ことができていますか。	3.0	76%	生徒は、誰とでも眼と心で「聴き合う」ことができていますか。	3.1	89%	子どもは、誰とでも眼と心で「聴き合う」ことができていますか。	2.9	75%
14	あなたは、自ら進んであいさつをしていますか。	3.1	82%	生徒は、自ら進んであいさつをしていますか。	2.9	72%	子どもは、自ら進んであいさつをしていますか。	2.9	69%
15	あなたは、早寝(11時前)・早起き(7時前)をしていますか。	3.1	77%	基本的な生活習慣の確立について、適切に指導していますか。	2.9	78%	子どもは、早寝(11時前)・早起き(7時前)をしていますか。	3.1	80%
16	あなたは、毎日バランスのよい朝食を食べていますか。	3.2	80%	給食や食育について、適切に指導していますか。	3.0	76%	子どもは、毎日バランスのよい朝食を食べていますか。	3.1	78%
17	あなたは、毎日1時間以上家庭学習をしていますか。	2.4	49%	家庭学習の習慣化のため、コメントを記入し、適切に指導していますか。	3.3	89%	子どもは、毎日1時間以上家庭学習をしていますか。	2.5	53%
18	あなたは、清掃の時間にきちんと「黙動清掃」をしていますか。	3.2	85%	きちんと「黙動清掃」ができるよう適切に指導していますか。	3.4	82%	子どもは、家庭での清掃や整理整頓の習慣が身についていますか。	2.4	41%
19	あなたは、朝の読書の時間にきちんと「静黙読書」をしていますか。	3.4	88%	きちんと「静黙読書」ができるよう適切に指導していますか。	3.2	67%	子どもは、家庭で読書をする習慣が身についていますか。	2.5	51%
20	先生方は、あなた達の意見や要望を聞いてくれますか。	3.0	78%	学校は、生徒・保護者・地域住民の声を学校運営に反映していますか。	2.8	61%	学校は、子どもや保護者・地域住民の意見や要望を聞いてくれますか。	3.1	89%

※評価の蘭の数字は、4段階評価を示し、%の蘭の数字は「4」と「3」(肯定的な評価)を合わせた割合を示す。

<調査結果の概要>

- ① 最も高い評価をしているのは、生徒ではNo.5、職員ではNo.1、保護者ではNo.1、11である。
- ② 最も低い評価をしているのは、生徒ではNo.17、職員ではNo.20、保護者ではNo.18である。
- ③ No.5、7～12は、生徒・職員・保護者ともに、比較的高い評価をしている。
- ④ No.2、17は、生徒・保護者ともに、評価が低い。授業と家庭学習にまだ課題が残る。
- ⑤ 保護者のNo.18、19の評価が低い。家庭での清掃や整理整頓、読書の習慣が身についていない。

学校評価自己評価結果の分析と考察及び対応策

1 学年

(1) 分析と考察

- ① No.1 については、授業内容が難しくなってきたから低くなったのではないかと。1・2の評価が減っているので良かった。
- ② No.6については、進路学習があまりできていないので、各高校のパンフレットを集めて、学年で進路コーナーを作る。
- ③ No.13については、友人関係が左右しているように感じる。「誰とでも」という言葉に引つかかっているのではないかと。苦手意識のある人でもうまくつきあっていく大切さなどを伝えることも必要と考える。
- ④ No.14については、学校に慣れてきて、緊張感がなくなってきた。みんなであいさつを交わす雰囲気を作る。
- ⑤ No.17については、担任のコメント・丸つけができなくなって減ったのではないかとと思われる。

(2) 対応策

- ① 家庭学習未提出者は、お昼休みに勉強会を実施する。1月は強化月間にする（7日スタート）。
- ② 二学期に引き続き、教室の環境を常にきれいに保たせる。

2 学年

(1) 分析と考察

- ① 生徒たちとの日々の関わりにより、教師と生徒との信頼関係が築かれてきている（子ども達の居場所がある）。
- ② 全体的に落ち着いてきている（遅刻・欠課の減少）。
- ③ 聴き合う関係づくりができてきている。
- ④ 整理整頓の習慣も少しずつ改善されてきている。
- ⑤ チャレンジノートの提出率が低い。
- ⑥ 進路について目標設定が必要である。

(2) 対応策

- ① 基本的生活習慣について、継続指導が必要である。
- ② 進路指導を充実させる（パネルディスカッションの充実）。
- ③ 教科と連動した家庭学習の充実を図る。

3 学年

(1) 分析と考察

- ① 全体的に生徒の評価は、高くなっている。
- ② No.7～10については、先生・学校に対してのものであるが、保護者の評価の中には1をつけている方はいない。生徒の変容や教師の対応によるものではないか。教師ができるだけ一人一人と関わった成果ではないか。
- ③ No.17～20は、家庭での生徒の様子が表れているが、生徒の自我の芽生えや反抗期を迎えた時期によるもので、保護者も苦労しているのではないかと。
- ④ 家庭学習の状況が良くない。

(2) 対応策

- ① 学年職員で補習を行う。担任が心配な生徒に声をかけ、徐々に裾野を広げていく。放課後や村営塾のない日などを活用する。
- ② 今後も生徒一人一人の様子に気を配りながら、継続して心のケアをしていく。
- ③ 「全員合格」を絶えず意識させる。